

症例の概要

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用												
	性・ 年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置												
1	女 40代	便秘症 (統合失調症)	1,980mg 不明	<p>高マグネシウム血症, 敗血症 統合失調症のため入院中のADL自立した患者</p> <p>日付不明 酸化マグネシウム1,980mg投与開始。 発現日 2:00 患者が寝ているところを確認。 3:30 トイレでうずくまっているところを発見。意識障害みられ 血圧143/99mmHg, 脈拍76bpm, 体温33.4度と低体温認め保温を行うも改善せず搬送された。</p> <p>搬送後 低血圧と意識障害がありMg: 18.4mg/dLと高マグネシウム血症を認め, 細胞外液負荷を行い利尿がつくもMg: 12.8mg/dLと高値であったため緊急透析を行い入院。</p> <p>入院後 透析後Mg: 10mg/dLまでしか低下せず, 脈拍30-40bpmまで低下し徐脈ショック状態となった。輸液負荷, 気管挿管, 中心静脈カテーテルによる静脈路確保, 血圧管理に伴う動脈ライン挿入を施行。輸液8L負荷とノルアドレナリンによる昇圧を行うも血圧50-60mmHgと脈拍40-50bpmの徐脈ショック持続。経皮ペーシングに反応せず体外式一時ペーシング挿入の適応を考えるも, 発熱があり敗血症も併発している可能性があり適応外となった。</p> <p>発現1日後 意識状態の悪化, 血圧低下, 腸管虚血, 敗血症に伴う 6:00 代謝性アシドーシスおよび下血を認めた。 14:55 心静止を認め, 死亡を確認。 死因: 高マグネシウム血症。 剖検なし。</p>												
臨床検査値																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">検査項目</th> <th style="width: 30%;">発現日</th> <th style="width: 30%;">2時間後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Mg (mg/dL)</td> <td style="text-align: center;">18.4</td> <td style="text-align: center;">12.8</td> </tr> <tr> <td>BUN (mg/dL)</td> <td style="text-align: center;">18</td> <td style="text-align: center;">17</td> </tr> <tr> <td>Cr (mg/dL)</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">0.7</td> </tr> </tbody> </table>					検査項目	発現日	2時間後	Mg (mg/dL)	18.4	12.8	BUN (mg/dL)	18	17	Cr (mg/dL)	1.0	0.7
検査項目	発現日	2時間後														
Mg (mg/dL)	18.4	12.8														
BUN (mg/dL)	18	17														
Cr (mg/dL)	1.0	0.7														
併用薬: アリピプラゾール, レボメプロマジンマレイン酸塩, ビペリデン塩酸塩, バルプロ酸ナトリウム, ハロペリドール, プロナンセリン, 炭酸リチウム, ファモチジン, ラモトリギン, ゴテピン, オランザピン, パリペリドン, フルニトラゼパム, クロルプロマジン塩酸塩・プロメタジン塩酸塩・フェノバルビタール, センノシド																

症例の概要

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用																		
	性・ 年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置																		
2	男 80代	不明 (統合失調症)	1,980mg 不明	<p>高マグネシウム血症</p> <p>入院日 施設入所中，意識レベル低下で救急搬送された。意識レベルはJCS 300。 来院時，徐脈，血圧低下，心電図異常あり。 血中マグネシウム値13.3mg/dL。 グルコン酸カルシウム投与。血液透析を施行。血行動態の維持できず，持続的血液ろ過透析（CHDF）に変更。</p> <p>入院2日後 意識レベルGCS E4VTM6に改善。 入院9日後 全身状態良好のため一般病棟へ転棟した。 入院24日後 施設へ退院とした。</p>																		
<p>臨床検査値</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>検査項目</th> <th>入院時</th> <th>入院 1日後</th> <th>入院 2日後</th> <th>入院 3日後</th> <th>入院 4日後</th> <th>入院 7日後</th> <th>入院 10日後</th> <th>入院 20日後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Mg (mg/dL)</td> <td>13.3</td> <td>7.4</td> <td>4.8</td> <td>2.2</td> <td>2.8</td> <td>3.8</td> <td>2.2</td> <td>2.1</td> </tr> </tbody> </table>					検査項目	入院時	入院 1日後	入院 2日後	入院 3日後	入院 4日後	入院 7日後	入院 10日後	入院 20日後	Mg (mg/dL)	13.3	7.4	4.8	2.2	2.8	3.8	2.2	2.1
検査項目	入院時	入院 1日後	入院 2日後	入院 3日後	入院 4日後	入院 7日後	入院 10日後	入院 20日後														
Mg (mg/dL)	13.3	7.4	4.8	2.2	2.8	3.8	2.2	2.1														
併用薬：オランザピン，ピペリデン塩酸塩，トリヘキシフェニジル塩酸塩，ハロペリドール，バルプロ酸ナトリウム																						